

「美濃の仏像」

美江寺十一面観音立像や臨川寺菩薩坐像を中心に、奈良時代から平安時代前期の仏像についてお話しします。

岐阜県の仏像は、上記の国指定文化財の作品はもとより、県及び市の指定文化財も多く見いだされてきました。これらの優れた仏像を中心に、岐阜県博物館では特別展「濃飛の仏像」（1990年）、「飛騨・美濃の信仰と造形 古代・中世の遺産」（2012年）を開催し、全国から注目されてきたことも忘れられません。

今回のテーマは、長い歴史の中から一時期の仏像を中心としたお話になりますが、この時代は変革期にあたっており、作風や乾漆造・一木造といった制作技法において変化に富み魅力的な内容が含まれます。多くの仏教彫刻を有する美濃飛騨の仏像の歴史と特徴を、現地調査にあたった専門家の目線で紐解きます。



美江寺蔵 十一面観音立像
(撮影・提供 井上一稔)

2023年

1月15日(日) 13:30~15:00

日時

会場

岐阜県博物館 けんぱくホール(関市小屋名1989)

料金

入場無料

但し、本館入館には入館券(一般600円・大学生300円・高校生以下無料)が必要です

講師

井上一稔(いのうえ かずとし) 同志社大学文学部 教授

定員

先着65名

申込み

申込み受付開始(12/15(木))

岐阜県博物館ホームページのメールフォーム

電話 0575-28-3111



お申し込みはこちら

GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館

501-3941 岐阜県関市小屋名1989
TEL 0575-28-3111/FAX 0575-28-3110
<http://www.gifu-kenpaku.jp/>

- ◆ 本講演会は、9月19日開催予定が延期となったものです。
- ◆ 講演実施日には、岐阜県博物館・本館では、特別展「パレオアート作品展：二人のパレオアーティスト」、マイ・ミュージアム棟では、マイミュージアムギャラリー展示「土岐石 美の世界：樹木化石から色彩豊かな土岐石へ」を開催中です。併せてご来場ください。

OKB 大垣共立銀行

公益財団法人
田口福寿会

JUROKU Financial Group
十六銀行